

国スポ・障スポの滋賀県での開催が正式に決定!

国スポ・障スポ大会推進課
(25) 8567

オール高島で両大会の成功を!

7月14日(木)に開催された公益財団法人日本スポーツ協会の理事会において、第79回国民スポーツ大会(国スポ)の滋賀県での開催が正式に決定されました。併せて、第24回全国障害者スポーツ大会(障スポ)の開催も決定しました。

これを機に、8月17日(水)に開催された総会で、高島市長を会長として関係団体等で構成された高島市準備委員会「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ高島市実行委員会」に移行しました。

今後引き続き、皆さんにご協力をいただきながら、市民総参加による「オール高島」の体制で、夢や希望、連帯感を共有できる大会の実現を目指します。

「国スポ」って何?

これまで「国体」の略称で親しまれてきた国民体育大会のことです。2018年の改正スポーツ基本法の成立によって、2024年の佐賀大会から名称が「国民スポーツ大会」に変更されます。

国スポは、各都道府県が毎年持ち回りで開催する国内最大のスポーツの祭典で、スポーツの普及と国民の健康増進・体力向上や、地方スポーツの振興と地方文化の発展のために行われています。

障スポも同様に、障がいのある選手が参加する国内最高レベルの競技大会で、多くの人が障がいに対する理解を深めること等を目的としています。



○国民スポーツ大会

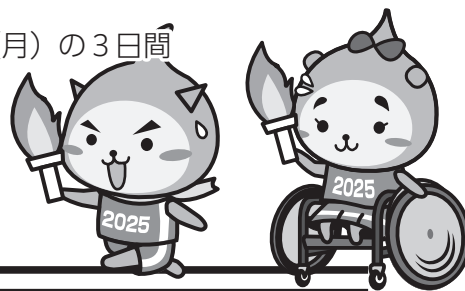
会期 令和7年9月28日(日)～10月8日(水)の11日間

- 市内開催競技**
- 正式競技…ウエイトリフティング、ソフトボール(成年女子)、銃剣道
- 特別競技…高等学校野球(軟式)
 - ※特別競技は都道府県対抗の得点対象となりません。
- デモンストレーションスポーツ…里湖で地域を結ぶウォーキング
 - ※令和7年4月から国スポ開催までの間に実施される県内居住者を対象とした参加型スポーツイベントです。年齢・性別を問わず参加が可能です。

○全国障害者スポーツ大会

会期 令和7年10月25日(土)～27日(月)の3日間

- 市内開催競技**
- ソフトボール(知的障がい)



市内の会場図

新旭体育館
国スポ競技：銃剣道



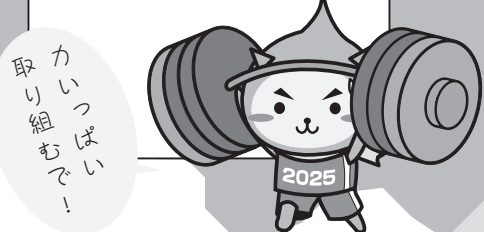
今津総合運動公園

国スポ競技：
ソフトボール(成年女子)
高等学校野球(軟式)
障スポ競技：
ソフトボール(知的障がい)



安曇川高等学校

国スポ競技：
ウエイトリフティング



ちなみに...

前回のびわこ国体とびわこ大会では36競技が実施され、滋賀県は見事、天皇杯と皇后杯を共に獲得しました。

○滋賀県での国スポと障スポはいつ開催されるの?

新型コロナウイルス感染症の影響によって、当初予定されていた2024年から延期され、2025年の秋に開催されます。滋賀県で開催されるのは2回目で、昭和56年に開催されたびわこ国体とびわこ大会(全国身体障害者スポーツ大会)以来、実に44年ぶりとなります。

○国スポのルールは?

競技は都道府県対抗で行われ、各種目での順位を競うだけでなく、競技得点と参加得点の合計によって、男女総合成績1位には天皇杯、女子総合成績1位には皇后杯が授与されます。

○国スポと障スポを観に行こう!

市内では今津総合運動公園、新旭体育館、安曇川高等学校の3会場で行われます。国スポ4種目、障スポ1種目の競技が実施され、全国から集まった国内トップレベルの選手たちが活躍する姿を間近で見ることが出来ます。

そして、会場では市の魅力満載のおもてなしコーナーや売店などの設置も予定しています。この機会に会場に足を運んでいただき、臨場感と迫力溢れる試合をぜひ体感してください。競技観戦に関する情報は今後決定次第、お知らせします。

また、県内にお住まいの子どもから大人まで幅広い年代を対象に、「里湖で地域を結ぶウォーキング」をデモンストレーションスポーツとして開催します。市民の皆さんが国スポに参加できる新たな機会となりますので、多くの方に参加していただけるようにコース等を検討していきます。

**活動団体
紹介**

**「チャレンジドたかしま」
知的障がい者を対象としたソフトボールチームとして市内で活動**

「チャレンジドたかしま」は、市内およびその周辺にお住まいの障がい者のスポーツ要求に応えるため、その具体的な機会を設け、スポーツを通しての障がい者間の交流促進や余暇の充実、地域への障がい者理解を深めることを目的として活動されています。

本年度は、コロナ禍による活動制限がある中でも、市内の事業所や関係団体の支援・協力のもとソフトボールの練習を行い、県内の養護学校との練習試合や県大会等に参加されています。

また、チャレンジドたかしまに所属されている谷口健次さんが、滋賀県選抜チームのメンバーとして近畿大会で優勝し、10月に栃木県で開催される「第22回全国障害者スポーツ大会」のソフトボール競技に出場されます。



活動写真



**イベント
紹介**

たかしまスポーツフェスティバル

日時 11月13日(日) 13時30分～
会場 今津総合運動公園サンルーフ今津

▼びわこスポキッズフェスティバル

おもいっきり体を動かしてスポーツ(運動・あそび)の楽しさを感じよう!

対象 園児年中～小学校3年生

内容 運動あそび

(びわこ成蹊スポーツ大学の学生が指導)

▼国スポ・障スポ競技体験会

国スポ・障スポで競技として行われるいろんなスポーツを体験して楽しもう!

対象 市内園児・小学生とその保護者

内容 国スポ・障スポ競技の体験
・ウエイトリフティング ・ソフトボール
・銃剣道 ・障スポ(ポッチャ)
・缶バッジ作成

参加費 無料

その他 申込方法など詳しくは、市のホームページに掲載します。

**SNS
紹介**

SNSによる情報発信をはじめました!

国スポ・障スポをたくさんの方に知っていただくため、インスタグラムとツイッターの運用を開始しました。関連事業や事務局の準備状況などを発信していきますので、ぜひご覧ください!

アカウントの二次元コードはこちら!

Instagram



Twitter

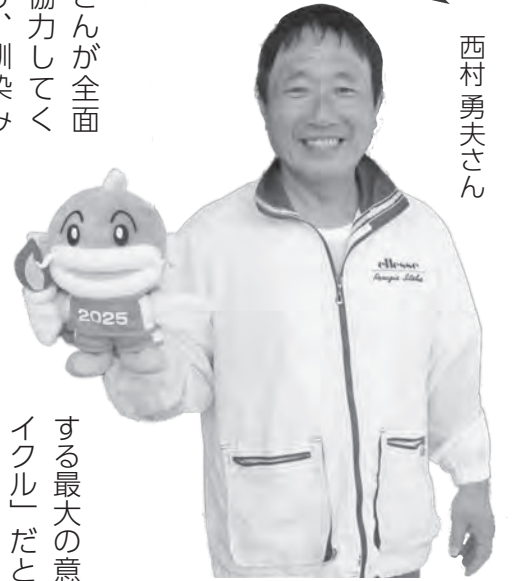


ぜひフォローしてください!

国スポ・障スポの「あの人」に聞いてみました!

今回はウエイトリフティング競技にスポットをあて、安曇川高等学校ウエイトリフティング部を創設し、びわこ国体の運営に携わられた、元滋賀県立北大津高等学校校長の西村 勇夫さんにお話を伺いました。

西村 勇夫さん



ウエイトリフティングの魅力や見どころとは?

豪快に見えて、実は非常にメンタルが影響する繊細な競技で、集中力を養うには最適なスポーツであることですね。自分のペースで練習できるところもある意味魅力です。観戦される際は、地元選手の活躍や、その選手が自分の体重の何倍の重量を挙げているかに注目ください。

びわこ国体を振り返っていかがですか?

大会運営については、国体事務局を中心として学校、役場、地域

びわこ国体を開催した意義とは?

何よりも、安曇川町で国体のウエイトリフティング競技を開催していただいたことですね。この時に安曇川高校にウエイトリフティング部を創設しました。他県から来た私が、当時未普及競技であったウエイトリフティングの「種

国スポを盛り上げていくためには?

国体参加者が最も印象に残っているのは、民宿や地域との交流会です。10年経ってから出る話題もこの事です。地域の方々も選手との交流を一番よく覚えていきます。コロナ禍ではありますが、何とか工夫して大会参加者と地元の方々との交流機会を検討してみたいかがですか。また、国スポ本番までの間、市内の有望選手の紹介や、練習のようすを動画配信してみても良いかもしれません。

高島市で国スポのウエイトリフティング競技が開催されることについて一言!

インタビュアー全編はこちらの二次元コードからご覧ください!



練習風景



びわこ国体に続き、再び高島市でウエイトリフティング競技が開催されることは、国スポの会場となる安曇川高校に「種」を時かせていただいた者として、感無量です。県内2校の高校ウエイトリフティング部では現在、国スポに向けて更なる飛躍を目指し、日々頑張っています。国スポは地域との連携が不可欠であるため、大会に向けて地域に根ざした競技活動を目指します。今後ともさまざまな形でウエイトリフティング競技への応援をよろしくお願いいたします。